

アンボイナ(はぶがい)

潮干狩り(しおひがり)やイザリのときに、食用の貝とまちがえてとってしまい、さされる。



【見られる場所】
サンゴ礁
【危険な部分】
歯舌(しぜつ)



⊕ すぐに毒をすい出し病院へ。

タガヤサンミナシ(ぶとんにゃ)

潮干狩り(しおひがり)やイザリのときに、食用の貝とまちがえてとってしまい、さされる。



【見られる場所】
サンゴ礁やすな地
【危険な部分】
歯舌(しぜつ)



ウミヘビのなかま

さわったりしげきしたりすると、かまれることがある。



【見られる場所】
えん岸のすな地
【危険な部分】
口



⊕ すぐに毒をすい出し病院へ。

オニダルマオコゼ(あぶあ)

すなの中に体がかくれているいたり、岩にいたりするので、気づかずにさわってしまう。



【見られる場所】
サンゴ礁や浅い海
【危険な部分】
せびれ



⊕ 熱いふるくらいのお湯につけることによって、いたみがやわらぐ。

オニヒトデ(おきあは・おけわふ)

軽くさわっただけでもとげがささる。



【見られる場所】
サンゴ礁
【危険な部分】
とげ



⊕ 熱いふるくらいのお湯につけることによって、いたみがやわらぐ。

ガンガゼ(ゆびがつつ)

さわるととげが折れてとれなくなる。



【見られる場所】
サンゴ礁や浅い海
【危険な部分】
とげ



⊕ 熱いふるくらいのお湯につけることによって、いたみがやわらぐ。

ラッパウニ(おほかつつ)

体にサンゴのかけらをくっつけているため、シラヒゲウニとまちがえてさわってしまうことがある。



【見られる場所】
サンゴ礁や浅い海
【危険な部分】
とげ



⊕ 熱いふるくらいのお湯につけることによって、いたみがやわらぐ。

ヤツデアナサンゴモドキ

さわるとやけどのようになる。近づいただけでかぶれることもある。



【見られる場所】
サンゴ礁
【危険な部分】
触手(しょくしゅ)



⊕ 海水であらい流す。

ウンパチイソギンチャク

岩や海藻(かいそう)と見まちがえて、さわってしまう。



【見られる場所】
浅い海や内海
【危険な部分】
触手(しょくしゅ)



⊕ 海水であらい流す。

ハナブサイソギンチャク

海藻(かいそう)と見まちがえて、さわってしまう。



【見られる場所】
すな地
【危険な部分】
触手(しょくしゅ)



⊕ 海水であらい流す。

ウモレオウギガニ

強い毒があるため、食用のカニとまちがえて食べてしまうと死ぬことがある。



【見られる場所】
サンゴ礁や浅い海
【危険な部分】
体の中



⊕ すぐに病院へ。

ミノカサゴのなかま(みょーいゆ)

美しいすがたをしているので、近づきすぎたりさわったりすると、さされる。



【見られる場所】
サンゴ礁や岩場
【危険な部分】
せびれやむなびれなど

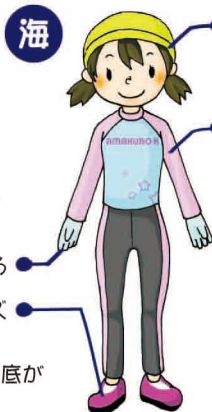


⊕ 熱いふるくらいのお湯につけることによって、いたみがやわらぐ。

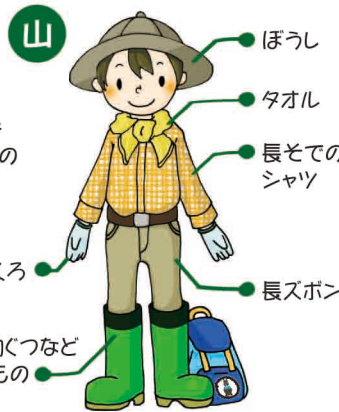
写真協力：興 克樹(ティダ企画有限会社)

安全に遊ぶためには
服そうが大事!

- はだを出さない
- 日差し対策を十分に行う



- 海
- キャップ
- ラッシュガードまたは長そでのTシャツ
- 手ぶくろ
- ウォーターシューズまたはスニーカー
- 磯(いそ)遊びをするときははくの底がフェルトのものがよい。



- 山
- ぼうし
- タオル
- 長そでのシャツ
- 手ぶくろ
- 長ズボン
- 長くつ・運動くつなどすべらないもの

海・山に行くときの持ちもの

- ポイズンリムーバー(毒をすい出す器具)
- 虫よけ
- 救急(きゅうきゅう)セット
- 水とう
- ぼうし

こまめに水分をとろう!





ハブ(まじむん)

気づかずに近づいてしまい、かまれる。家の中に入ってくることもある。



【見られる場所】
畑ややぶ、林の中、
木の上など
【危険な部分】
□



+ すぐに毒をすい出し病院へ。何よりもかまれないようにすることが大事。畑や山などに行くときは細心の注意を払うこと。

ヒメハブ(まむし・こわじゃらく)

枯葉(かれは)の下にいたり、気づかずに近づいてしまい、かまれる。



【見られる場所】
林の中や水辺
【危険な部分】
□



ノイヌ

あわててにげ出すと追いかけてくることもある。出会ったときはゆっくりその場からはなれる。



【見られる場所】
林の中や林道
【危険な部分】
□



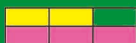
+ かまれたらすぐに病院へ。犬は最後まで責任をもってかい、ノイヌを増やさないこと。

コガタスズメバチ(つぶるばち)

気づかずに巣(す)に近づいてしまい、さされることがある。



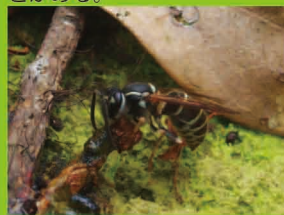
【見られる場所】
林の近くや木のえだなど、開けた所に巣(す)を作る。



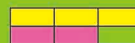
+ すぐに毒をすい出し病院へ。ハチにさされてこわいのは、ハチの毒にたいしてアレルギー反のう(アナフィラキシー・ショック)がでてしまうこと。命にかかわるので、十分な注意が必要。

シダクロスズメバチ(じばち)

気づかずに巣(す)に近づいてしまい、さされることがある。



【見られる場所】
明るい場所の地中に大きな巣(す)を作る。



キアシナガバチ(あさばち)

気づかずに巣(す)に近づいてしまい、さされることがある。



【見られる場所】
林の近くややぶなどに巣(す)を作る。



【危険な部分】
はり



ダニのなかま(たみ)

草むら歩いていると衣服につき、いつのまにか皮膚にかみついている。



【見られる場所】
草むらや林の中
【危険な部分】
□



+ なるべく自分でとらずに病院へ。

ウシアブのなかま(あく)

林の中や水辺を歩いていると、いつのまにか近づいてきてさされる。



【見られる場所】
林の中や水辺
【危険な部分】
□



+ 流水であらう。

ブユのなかま(ぶと・ぶとっ)

林の中や水辺を歩いていると、いつのまにか近づいてきてかまれる。



【見られる場所】
林の中や水辺
【危険な部分】
□



+ 毒をすい出し、流水であらう。

毛虫のなかま(うんじょむし)

畑や庭での作業中に気づかずにさわってしまい、さされることがある。



【見られる場所】
木のえだや葉の上など
【危険な部分】
毛



+ さされた部分を流水であらうか、テープなどを当てて毛を取りのぞく。

ムカデのなかま(むかせ)

落ち葉の下などにいて、気づかずにかまれる。家の中に入ってくることもある。



【見られる場所】
林の中
【危険な部分】
あご



+ 熱いふるくらいのお湯につけることによって、いたみがやわらぐ。

ハゼノキ(はじぎ)

気づかずにさわってしまうとかぶれる。人によっては近づいただけでかぶれることもある。



【見られる場所】
林の中
【危険な部分】
葉・樹液(じゅえき)



+ 流水であらう。

写真協力：奄美マングースバスターズ

海・山に行くときの注意点

- ⊘ 子どもだけでは行かない。
- ⊘ 危険な生きものは他にもいるので知らない生きものにはむやみにふれない。
- ⊘ 知らない生きものをとって食べない。



+ このマークはあくまで応急処置(おうきゅうしよち)の方法です。体に異変(いへん)があればすぐに病院に行ってください。

小学校 年 組

なまえ

